



工事紹介

山元海岸堤防補強工事

工期：平成21年9月25日～平成22年3月31日

施工業者：野村建設(株)

山元町坂元地内の既設海岸堤防において堤防内部の空洞化が発見されました。

空洞化の原因としては砂浜の減少によって堤防に直接波があたるようになり、少しずつ長い時間をかけながら堤防内部の砂が流れ出たことが原因と考えています。

堤防内部の空洞化をそのまま放置した場合、堤防の倒壊や高波時の被害拡大が考えられることから、本工事では波の力による堤防内部の砂の流出を防ぐために、既設堤防の海側へ新しい矢板を設置し、また、堤防内部への中詰を充填する工事を行います。

施工方法

- ① 堤防を乗り越えて海側へつながる工事用道路をつくります。
- ② 製作した消波ブロックを海側へ据付けます。
- ③ 堤防の海側へ新しい矢板を打ち込み、堤体土砂の流出を防止します。
- ④ 堤防天端のコンクリートを取り壊し、その後、堤防の空洞化箇所に中詰土を投入し、その上をコンクリートで固めます。



消波ブロック製作風景

工程表

工種	期間
仮設工 工事用道路工 等	11月上旬～12月中旬
消波工 消波ブロック製作	10月下旬～1月下旬
消波ブロック据付(陸上・水中)	12月中旬～1月下旬
護岸基礎工 自立式鋼矢板壁工 等	12月中旬～3月上旬
天端補修工	3月中
後片付け	3月下旬



ごみのポイ捨てや不法投棄は絶対にやめましょう！！



上の写真は不法投棄の一部です。

みなさん、海岸のごみはどこからやってくるか分かりますか？

海岸のごみは、海外などから漂着した物・河川から流れてきた物・海岸に捨てられた物に大きく分けられます。

先日、とても残念な事ですが、山元海岸と蒲崎海岸で人為的と思われるゴミが発見されました。

こうした廃棄物をむやみに捨てる事は不法投棄という立派な**犯罪**です。「誰も見ていないから」や「他の人も捨ててるから」等というような考えは絶対にやめましょう。

このようなごみは、海岸の生態系や景観にも大きな影響を及ぼしています。また、危険なごみを誤って触ってしまった場合などに大変危険です！！

もちろん、海岸をはじめ、その他の場所でもごみのポイ捨てや不法投棄はやめましょう。ごみは持ち帰り、市町村のごみの分別に従って捨てるようにしてください。

ひとり、ひとりの心がけが大切です。ご協力お願いいたします。

イベント情報

第23回やまもとホッキ祭り

山元町では、ホッキが県内一の水揚げ量で、磯浜漁協では、今が旬のホッキで活気づいています☆

この山元町名産の大粒で貝殻の中にビッシリと身が詰まったホッキが味わえる、やまもとホッキ祭りが今年も開催されます！！今回で第23回を迎える山元町を代表するお祭りで、おいしいだけでなく、楽しい内容も満載ですので、興味のある方はぜひ行ってみてはいかがでしょうか(^_^)

日時 2月28日(日)
9時30分～13時30分

会場 磯浜漁港【特設会場】



お問い合わせ 山元町地域産業振興協議会事務局
TEL 0223-37-1119

～げん君からみなさんへ～

朝夕の冷え込みが体に凍みますが、みなさん、風邪など引いていませんか？

平成22年が始まり、早いものでもう1ヵ月が経ちましたね☆

みなさんの今年の目標は何だったのでしょうか？私の目標は、安全と安らぎの仙台湾南部海岸をめざす！ということと、仙台湾海岸出張所をより多くの皆さんに知っていただけるように頑張りたいということです。

みなさんにご迷惑をおかけする事や、ご協力していただく事が多々あると思いますが、これからも仙台湾海岸出張所をどうぞよろしくお願いいたします。



げん君